

令和 3 年 度

財政援助団体等監査結果報告書

井 原 市 監 査 委 員

井 監 第 3 9 号
令和 4 年 3 月 2 日

井 原 市 長 殿
井原市議会議長 殿

井原市監査委員 長 野 隆
井原市監査委員 三 宅 文 雄

令和 3 年度財政援助団体等の監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定並びに井原市監査基準に基づき、令和 3 年度財政援助団体等の監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

目 次

1	監査の区分・対象・所管課	1
2	監査の期日	1
3	監査の範囲	1
4	監査の方法	1
5	監査の結果	1
	【財政援助団体】	
	社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園	2
	晴れの国岡山農業協同組合 井原市ぶどう部会	6
	【指定管理者】	
	星の郷青空市株式会社	12

1 監査の区分、対象、所管課

区 分	対 象	所管課
財政援助団体	社会福祉法人セイビ福祉会せいび保育園	子育て支援課
	晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会	農林課
指定管理者	星の郷青空市株式会社	美星振興課

2 監査の期日

令和4年2月8日、2月10日

3 監査の範囲

令和2年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査した。

4 監査の方法

井原市が令和2年度において財政援助等を行った各種団体のうちから、対象団体を抽出し、監査を実施した。

監査当日においては、補助金または指定管理料が適正に収納され、目的に従って使用されているか。また、法令及び協定書に沿って適正に管理運営が行われているかに重点を置いている。

5 監査の結果

内容については、次のとおりである。

令和3年度財政援助団体監査結果報告書

第1 監査対象

団体名 社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園
補助金額 122,452,000円
所管課名 子育て支援課

第2 監査期間

令和4年2月1日 ～ 令和4年2月24日
実施日 令和4年2月8日

第3 実施場所

井原市高屋町86番地1
社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園

第4 監査の方法

井原市が令和2年度において財政的援助を行った社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園について、補助金が適正に収納されているか。また、交付した目的に従い適正に執行されているかに重点をおき、関係書類等を審査した。

第5 監査の結果

監査を実施した結果、当該補助金は、交付目的に従い適正に執行されていた。また、経理についても関係書類を監査した結果、適正に処理されていた。
なお、概要等については、次のとおりである。

◎ 社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園

1 概況

社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園は、0歳から就学前までの子どもに対し、保育の各領域におけるそれぞれの年齢の課題と、育ちの課程を大切にされた保育計画を作成し、子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指して保育を行っている。

2 補助金の状況

令和2年度において、井原市から社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園へ交付した監査対象の補助金は、次のとおりである。

(単位：円)

補助事業名	補助金額	備 考
私立保育園運営事業	662,000	
乳児保育促進事業	448,000	
保育士・調理員処遇改善事業	170,000	
病児保育事業（病後児対応型）	1,941,000	
子育て支援事業（世代間交流事業）	125,000	
障害児保育支援事業	333,000	
延長保育促進事業	300,000	
子育て支援事業（一時預かり事業）	3,005,000	特別利用保育等対象以外の児童分 2,997,000 特別利用保育等対象児童分 8,000
私立保育園への感染防止対策	500,000	
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（児童福祉施設分）	2,000,000	保育所運営分 500,000 病後児保育事業分 500,000 延長保育事業分 500,000 一時預かり事業分 500,000
施設整備事業	112,968,000	施設整備事業補助金 125,214,000 のうち令和2年度分 112,968,000 (令和元年度分 12,246,000)
合 計	122,452,000	

3 決算状況

令和2年度事業の収支決算は、次のとおりである。

(1) 収 入

(単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
保育事業収入	100,107,285	委託費、井原市補助金、利用者等利用料等
経常経費寄附金収入	185,000	
受取利息配当金収入	973	
その他の収入	1,313,724	利用者等外給食費、雑収入(県共済会退職金分)
施設整備等補助金収入	125,214,000	
積立資産取崩収入	65,827,723	保育所施設・設備整備積立資産取崩、退職給付引当資産取崩
拠点区分間繰入金収入	39,410,449	
合 計	332,059,154	

(2) 支 出

(単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
人件費支出	62,879,870	
事業費支出	19,568,209	給食費、消耗器具备品費、保健衛生費等
事務費支出	9,269,458	業務委託費、研修研究費、福利厚生費等
その他の支出	901,956	利用者等外給食費
固定資産取得支出	215,699,545	建物取得、構築物取得、器具及び備品取得等
積立資産支出	381,269	退職給付引当資産
拠点区分間繰入金支出	19,227,600	
その他の活動による支出	1,123,950	前払費用前払
合 計	329,051,857	

当期資金収支差額 3,007,297 円

4 事業の概要

社会福祉法人セイビ福祉会 せいび保育園は、

「いろいろな遊びや活動体験をとおして子どもの長所を見つけ出し、健全な心身の発達と豊かな人間性をもった子どもの育成を図る。」を保育目標とし、保育を行っている。

定員は60人、園児は令和4年2月現在で71人となっている。

5 むすび

今後も児童福祉施設として、子どもたちが健全な育成環境のもとで、心身ともに健やかに育つように運営されることを望む。

令和3年度財政援助団体監査結果報告書

第1 監査対象

団体名 晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会
補助金額 25,626,000円
所管課名 農林課

第2 監査期間

令和4年2月1日 ～ 令和4年2月24日
実施日 令和4年2月10日

第3 実施場所

井原市東江原町1705番地3
晴れの国岡山農業協同組合 西部アグリセンター

第4 監査の方法

井原市が令和2年度において財政的援助を行った晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会について、補助金が適正に収納されているか、また、交付した目的に従い適正に執行されているかに重点をおき、関係書類等を審査した。

第5 監査の結果

監査を実施した結果、当該補助金は、交付目的に従い適正に執行されていた。また、経理についても関係書類を監査した結果、適正に処理されていた。
なお、概要等については、次のとおりである。

◎ 晴れの国岡山農業協同組合 井原市ぶどう部会（補助金関係）

1 概況

晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会は、ぶどうの生産、出荷、栽培について研究を行い、農家経済生活の向上と福祉増進を図ることを目的に活動している。特産品であるピオーネは、市場での需要も高く、市内全域で意欲的に栽培に取り組んでいる。また、11月の立冬以降に出荷する冬ぶどうのブランド化を推進している。

2 補助金の状況

令和2年度において、井原市から晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会へ交付した監査対象の補助金は、次のとおりである。

(単位：円)

補助事業名	補助金額	備考
岡山県園芸総合対策事業	6,960,000	
地力回復・維持・強化事業	880,000	
岡山県ハイブリット産地育成推進事業	17,786,000	
合計	25,626,000	

3 決算状況

令和2年度事業の収支決算は、次のとおりである。

○岡山県園芸総合対策事業

(1) 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
井原市補助金	6,960,000	県補助分 3,480,000 市補助分 3,480,000
自己負担額	3,480,086	
合計	10,440,086	

(2) 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
岡山県園芸対策事業	10,440,086	補助対象事業分
合計	10,440,086	

○地力回復・維持・強化事業

(1) 収 入 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
井原市補助金	880,000	
自己負担額	4,404,000	
合 計	5,284,000	

(2) 支 出 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
バーク堆肥購入費	5,284,000	@13,210×400 t
合 計	5,284,000	

○岡山県ハイブリット産地育成推進事業

(1) 収 入 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
井原市補助金	17,786,000	県補助分 11,891,000 市補助分 5,895,000
自己負担額	5,899,143	
合 計	23,685,143	

(2) 支 出 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
ハイブリット産地育成推進事業	23,685,143	
合 計	23,685,143	

4 事業の概要

○岡山県園芸総合対策事業

晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会は、生産量・品質の高位安定、販売力の強化、生産コストの低減化を目的に事業実施している。事業実績及び生産出荷の状況は、次のとおりである。

(1) 事業実績

事業内容	事業量 (構造・規格・数量等)		補助対象事業費(円)
施設整備			
灌水資材	2か所	22a	336,750
自動換気資材	5か所	53a	2,111,372
排水資材	2か所	16a	339,200
冬ぶどう資材	1か所	1.5a	59,520
ぶどう棚資材	3か所	18a	2,489,110
機械導入			
自走ラジコン動噴	3台	100a	1,506,000
スピードスプレイヤ	1台	42a	2,152,200
バッテリー式剪定鋏	1台	50a	199,000
新改植			
シャインマスカット		95本	427,500
オーロラブラック		57本	188,442
紫苑		13本	45,136
ピオーネ		199本	585,856
合 計			10,440,086

(2) 生産出荷の状況(令和2年度)

区分	農家数 (戸)	栽培面積 (ha)	生産量 (t)	秀品率 (%)	出荷量 (t)
ピオーネ	169	62.5	316.8	30	316.8
紫苑	36	0.8	8.2	56	8.2
シャインマスカット	120	7.7	68.2	41	68.2
オーロラブラック	45	2.5	7.6	30	7.6

○地力回復・維持・強化事業

晴れの国岡山農業協同組合并原市ぶどう部会は、高品質なぶどう生産のために良質有機物であるバーク堆肥を用いて土づくりを行うことにより、異常気象の影響を受けにくい足腰の強い産地育成を図っている。事業実績は、次のとおりである。

地区	面積 (a)	バーク堆肥投入量 (t)
井原地区	285	114
美星地区	460	184
芳井地区	255	102
合 計	1,000	400

○岡山県ハイブリット産地育成推進事業

晴れの国岡山農業協同組合井原市ぶどう部会は、農地を急斜面等から緩斜面へ集積することにより、担い手不足の課題解消、新規就農者の確保・育成・定着を目的に事業実施している。事業実績は、次のとおりである。

事業内容	事業量 (構造・規格・数量等)	補助対象事業費(円)
計画策定支援事業 推進会議等の開催	7回開催	20,000
機械・施設整備支援事業		
動力噴霧器	2台	1,004,000
島根型パイプハウス	2棟	15,007,023
果樹棚資材		5,309,810
灌水設備		1,944,310
新規就農者確保支援事業		
受入体制整備	産地PR用DVD作成	300,000
研修ほ場の設置	6,228㎡	100,000
合計		23,685,143

5 むすび

生産者の高齢化、景気の低迷など、農業を取り巻く環境は厳しい中ではあるが、事業の実施により特産品のぶどう栽培の発展につながることを望む。

井原市指定管理者監査結果報告

第1 監査対象

指定管理者 星の郷青空市株式会社
対象施設 井原市星の郷観光センター

第2 監査期間

令和4年2月1日 ～ 令和4年2月24日
実施日 令和4年2月10日

第3 実施場所

井原市星の郷観光センター

第4 監査の方法

事前に決算書、事業報告書、基本協定書、年度協定書等関係書類の提出を求め、書類審査実施後、井原市星の郷観光センターにおいて、関係帳簿・証拠書類の提示を求め、関係職員より説明を聴取し、指定管理料が適正に収納され、目的に従って使用されているか、また法令及び協定書に沿って適正に管理運営が行われているかに重点をおき審査した。

第5 監査の結果

当該指定管理者は、条例及び関係法令等の定めるところにより、基本協定書、年度協定書に沿って適正に管理運営が行われており、当該指定管理料は目的に従い適正に執行されていた。
なお、概要等については、次のとおりである。

◎ 星の郷青空市株式会社（指定管理関係）

1 概況

井原市星の郷観光センターは、観光客への広域的な情報を提供し、受入体制の充実と観光客の増加を図り、産業振興と地域活性化に資するという目的で井原市が設置し、平成18年4月から星の郷青空市株式会社が指定管理者として管理運営している。

2 指定管理の状況

基本協定締結日	平成31年4月1日
年度協定締結日	令和2年4月1日
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
令和2年度指定管理料	7,959,000円

3 施設の利用状況等

令和2年度の井原市星の郷観光センターの利用者数は、年間455,478人で、前年度と比べて39,240人の増加となっている。新型コロナウイルス感染症の影響により大規模イベントは中止となったが、密集を避けるため、近隣からの利用者が増加したことが要因と考えられる。

・星の郷観光センターの利用者の推移は次のとおりである。

(単位：人)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	459,305	425,375	410,905	416,238	455,478

4 決算状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日の収支決算は次のとおりである。

(1) 収入

(単位：円)

科 目	収入 済 額	備 考
指定管理費	7,959,000	井原市指定管理料
テナント料	2,038,800	(有)星の郷、そば施設、徳山牧場
負担金	1,581,620	浄化槽(星の郷青空市)、水道料(4店舗共同分)
合 計	11,579,420	

(2) 支出

(単位：円)

科 目	支出 済 額	備 考
施設管理経費	1,800,000	
浄化槽管理費	4,879,524	(株)三美産業へ委託
トイレ清掃委託料	1,027,950	井原市シルバー人材センターへ委託
植栽管理料	410,000	美星植木組合へ委託
観光案内所運営委託料	2,200,000	美星町観光協会への委託分
簡易修繕費	30,000	
水道料	935,501	3口分
消耗品費	218,786	
防火設備点検費	70,400	
消費税納税額	171,729	
合 計	11,743,890	

収入支出差引 164,470 円の赤字である。

赤字部分については、星の郷青空市株式会社が負担している。

5 むすび

井原市星の郷観光センターは、平成18年度から指定管理者制度を導入して以来、星の郷青空市株式会社が本市の紹介・情報発信、特産品の販売などの活動を通じて、利用促進を図り、管理運営を行っている。

今後も、井原市美星町の観光窓口として、将来を見据えて運営努力を望むものである。